

問題用紙

建築科

【問題】

底面の2辺の長さが60mmと100mmで、高さが40mmの直方体と、底辺の3辺の長さが60mm、40mm、40mmで、高さが100mmの三角柱があります。直方体の上面に三角柱を側面の大きさが一致する面にあわせて、上にのせました。こうしてできた立体の展開図をかき、組み立てなさい。

【立体を組み立てる上での注意事項】

1 画用紙の使い方について

- (1) 画用紙のオモテ・ウラのどちらを使用してもかまいません。
- (2) 画用紙の向きは、タテ・ヨコのどちらでもかまいません。

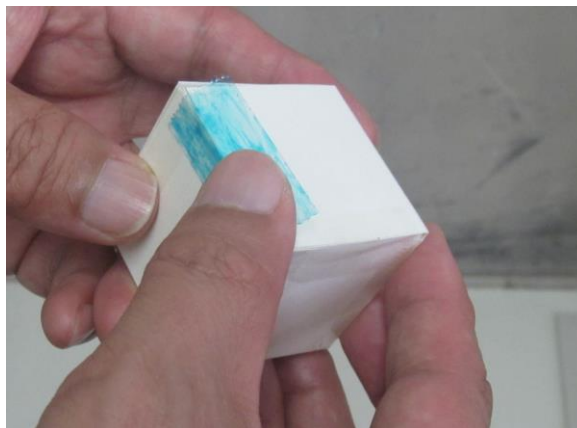
2 展開図について

- (1) 7つの面がつながるようにかきなさい。
- (2) 展開図をかいた線は、消す必要はありません。
- (3) のりしろは必要ありません。

3 組み立てについて

- (1) 展開図の7つの面がつながるようにハサミで切り取りなさい。
- (2) 展開図をかいた線が外側になるようにし、工夫して折り曲げなさい。
- (3) 接続する辺には、セロハンテープが重ならない程度にきれいに貼って組み立てなさい。

※写真は実物とは異なります。



- (4) 受検番号を側面にかきなさい。